



進路だより

長崎県立鶴南特別支援学校五島分校

第2号

令和7年12月22日発行

小学部編 ～職場見学（あすなろ作業所・バリュー・福江空港）～

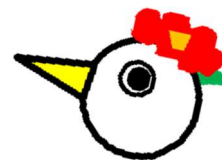
5年生は、宿泊学習の一環であすなろ作業所やバリュー、福江空港を訪れ、仕事の見学や体験をしました。あすなろ作業所では、五島の特産物である五島うどんが作られていることを知り、製麺施設の見学や体験を通して、仕事の特徴や仕事内容について学ぶことができました。バリューでは、ラベル貼りや惣菜のラップ掛けなどの体験をさせていただきました。また、あすなろ作業所とバリューでは五島分校の卒業生が働いており、先輩が働く姿を間近で見学したことで、“働く”ことを身近に感じられた貴重な経験となりました。福江空港では、空港利用の一連の流れを実際に体験しながら、様々な役割の仕事があることを知りました。様々な仕事について知り、“働く”ということについて考えるきっかけとなりました。



中学部編 ～職場見学（産直市場 五島がうまい）～

仕事に関する学習の一環で、「産直市場 五島がうまい」を訪れ、仕事の見学や質問をしました。店内の商品やバックヤードの業務、レジで作業をする方々の様子などを見学させていただきました。「お店の商品はどこでとれた物だと思う？」という職員の問い掛けに対して、五島市内で生産された商品が圧倒的に多いことに気づき、これがお店の特徴であることを知りました。また、五島分校の高等部を卒業した先輩が働いており、長い時間、黙々と働く様子から、仕事に取り組む姿勢を学びました。質疑応答では、「働くために必要な力は何ですか。」「仕事で大変なことは何ですか。」など、多くのことを職員へ尋ねました。「きついときでも、笑顔で自分から挨拶をする。」「分からないことは、すぐに質問する。」など、働くために身に付けて欲しい力や、働く上で大切なことを教えていただきました。自分の将来について考える貴重な経験となりました。





就職セミナーがありました

高等部では、10月7日（火）に就職セミナーを開催しました。

就職セミナー講師の杉山様から「企業で働く上での心構え」「就職に向けた準備」について話をいただきました。長崎から五島に来ていただき、直接就労に関する話を聞くことができ、とても良い機会となりました。

実習に向けて「笑顔」「素直」など大切な心構えを改めて意識することができました。



後期現場実習

1、2年生は10月29日～11月12日までの10日間、3年生は10月29日～11月19日までの15日間、現場実習を行いました。現場実習の壮行会では、自分が決めた目標や実習に向けての意気込みを述べました。今回の実習では、1年生が初めて長期間学校を離れて実習に取り組みました。生徒は緊張の中、任された仕事に取り組み、丁寧な言葉遣いや挨拶など働くうえで必要な力を「知る」ことができました。2年生は前期に経験した仕事とどちらが自分に合っているかを比較するなどして、進路について「考える」実習になりました。3年生は進路を「決める」ための実習で、就労を目指し、自分の課題を意識しながら実習に取り組むことができました。報告会では、実習の様子を交え、目標の反省や今後の新たな決意を発表しました。参加した中学部の生徒から、たくさんの質問を受け、経験してきたことを伝えるなど実りある報告会になりました。

<実習の様子>

【1年生】

<みかんの袋詰め>



<封入>



<品出し>



<塩のごみ取り>



<木工製品づくり>



<火葬架台の袋づくり>



【2年生】

<ブロッコリーの収穫>



<サツマイモの仕分け>



<お茶のパック詰め>



<パン作り>



<タグづくり>



【3年生】

<うどん製造>



<真珠の加工>



<うどん製造>

